

学生特別支援室で スキルアップしませんか？

学生特別支援室では、障害等による多様なニーズへの対応を学ぶ機会を用意しています。
気軽に参加できるものから、じっくりと学ぶものまで、色々なプログラムがあります。
興味のある方は、ぜひ参加ください。



知る

SSRメーリングリストに登録する

気軽に参加する

学ぶ

SSRが主催する研修会に参加する
関連する授業を履修する

資格
取得

アクセシビリティリーダー資格取得を目指す

じっくり関わる

活躍
する

学内の障害学生修学支援に参加する

<問合せ先>

山口大学 学生特別支援室(SSR)

メール : shien@yamaguchi-u.ac.jp

電話 : 083-933-5256

HP : <http://ssr.ssc.oue.yamaguchi-u.ac.jp/>





SSR学生用メーリングリストに登録する

- 学生特別支援室では、支援スキルを学ぶ研修会や、ユニバーサルデザイン展開科目、関連するイベントなどの情報をメーリングリストで配信しています。
- また、メーリングリストを通じて、障害のある学生の支援が必要な場合に、手伝ってくれる学生を募集します。
- メーリングリストへの登録を希望する学生は、学生特別支援室まで申込をお願いします。
 - ☞ メールで申込可能です！
 - ✓ 宛先: 学生特別支援室 (shien@yamaguchi-u.ac.jp)
 - ✓ 件名: SSR学生用メーリングリスト登録希望
 - ✓ 本文: 氏名、所属学部、学年、学生番号
メールアドレス (山口大学アカウント)
 - ☞ 来室での申し込みを希望の方は事前予約をお願いします。



SSRが主催する研修会に参加する

- 学生特別支援室では、多様なニーズを知り、アクセシビリティ支援方法を学ぶ機会として、支援スキル研修会を開催しています。
- 開催予定を、メーリングリストやホームページ等でアナウンスしますので、参加希望者は学生特別支援室まで申込してください。
- 研修会の内容は適宜調整します。
 - ✓ 簡単な手話
 - ✓ 指文字練習
 - ✓ ノートテイク (要約筆記)
 - ✓ ガイドヘルプ (移動の補助)
 - ✓ 車いす操作 … 等



学内の障害学生修学支援に参加する

- 山口大学では、障害のある学生のニーズに応じて、修学支援を実施しています。
- 人的支援のニーズによっては、在学生サポーターの協力が必要です。
- 支援活動に興味のある方は、SSR学生用メーリングリストに登録をお願いします。
- 支援実施に際しては、アクセシビリティリーダー資格取得者、ユニバーサルデザイン展開科目単位取得者、研修会参加者から優先的に、学生特別支援室にて支援のマッチングを行います。
- 支援スキルアップのためにも、アクセシビリティリーダー資格取得をめざしてみませんか。



「ユニバーサルデザイン展開科目」を履修する

- 共通教育「ユニバーサルデザイン科目展開」では、「アクセシビリティ支援概論」「アクセシビリティコーディネート演習」「アクセシビリティ支援実習Ⅰ/Ⅱ」が開講されています。
- 各科目は独立した授業ですが、すべての科目を履修すれば、障害や支援、多様性理解、ユニバーサルデザインやアクセシビリティについて体系的に学ぶことができます。
- これらの科目は「アクセシビリティリーダー育成プログラム」に指定されています。
- 興味のある方は、履修登録をお願いします！



「アクセシビリティ支援概論」

Q1 / 集中講義(夏休み)

- 概要:アクセシビリティの基本的な考え方や障害者支援について学習する、入門的な講義中心の授業
- 内容:アクセシビリティやユニバーサルデザイン等に関する基本的な考え方をとおさえるとともに、障害をはじめとする様々なニーズとその対応についての基礎的・基本的な知識を修得します。

「アクセシビリティ・コーディネート演習」

Q2 / 集中講義(夏休み)

- 概要:現代社会における多様なニーズについて理解した上で、アクセシビリティの推進、支援のためのコーディネートや問題解決能力の育成を目指す演習形式の授業
- 内容:障害を含む多様なニーズについて理解し、グループワークやディスカッション、コーディネート演習を通して、アクセシビリティの推進のための方法、アクセシビリティ・コーディネート能力、問題解決能力を育みます。
- 「アクセシビリティ支援概論」を履修後に受講することをお勧めします。

「アクセシビリティ支援実習Ⅰ/Ⅱ」

集中講義(Ⅰ:夏休み/Ⅱ春休み)

- 概要:障害のある学生への支援を想定し、多様なニーズを理解するとともに、基礎的な支援スキルを身につける実習。
- 内容:ノートテイク(要約筆記)、ガイドヘルプ(移動の補助)、車いす操作、簡単な手話、指文字、点訳、ICT支援技術の活用等について学びます。
「アクセシビリティ支援実習Ⅰ」・・・コミュニケーションに関わる支援スキル中心
「アクセシビリティ支援実習Ⅱ」・・・読み書き・操作、移動に関わる支援スキル中心

★授業内容の詳細は、シラバスを参照ください。

★集中講義を履修する場合は、事務窓口での履修登録が必要です。

⇒吉田地区:共通教育係 / 常盤地区:工学部教務係窓口 / 小串地区:医学部各学科教務係窓口

★大学院生は、履修登録期間内に所属研究科にて「科目等履修」の手続きをお願いします。



車いす操作の確認



ガイドヘルプの練習風景



アクセシビリティリーダー資格取得を目指す

アクセシビリティリーダー育成プログラム

- アクセシビリティリーダーは、アクセシビリティリーダー育成協議会が認定する資格で、個人や社会、環境や状況の多様性をよく理解し、商品やサービス、制度や情報など、様々な文脈においてアクセシビリティ(利用しやすさ、参加しやすさ、分かりやすさ...)の推進により可能性を開拓できる人材です。
- アクセシビリティリーダー育成プログラムは、多様なニーズやアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン等について体系的に学べる人材育成・活用プログラムです。
- 山口大学では、オンラインで学習できる2級用のプログラムと、授業(ユニバーサルデザイン展開科目)と連動して1級が目指せるプログラムが整備されています。
- 対象:2級アクセシビリティリーダー 対象:学生、教職員
:1級アクセシビリティリーダー 対象:学生
- 受講料:無料



教育課程

- (1)「オンライン アクセシビリティ講座」導入編 (全1章 1時間程度で学習できる内容)※
- (2)「オンライン アクセシビリティ講座」基礎編 (全6章 6時間程度で学習できる内容)※
- (3)ユニバーサルデザイン展開科目「アクセシビリティ支援実習Ⅰ/Ⅱ」
- (4)ユニバーサルデザイン展開科目「アクセシビリティ支援概論」
- (5)ユニバーサルデザイン展開科目「アクセシビリティ・コーディネート演習」

2級

1級

- 2級アクセシビリティリーダー取得に必要な教育課程 (1)(2)
- 1級アクセシビリティリーダー取得に必要な教育課程 (1)~(5)

※「オンライン アクセシビリティ講座」の受講希望者は、学生特別支援室まで申し込みをお願いします。
※ユニバーサルデザイン展開科目の授業内容の詳細は、シラバスを参照ください。

アクセシビリティリーダー認定試験

- 教育課程修了者(単位取得見込みを含む)を対象に実施



アクセシビリティリーダーキャンプ

- リーダー資格を取得した学生を対象とした研修合宿。
- 社会の最新のニーズと取組みについて触れ、アクセシビリティに関する議論を深める、課題解決型のプログラムが用意されています。
- 他大学のリーダー学生との交流も魅力の1つです。

※このリーフレットは、
山口大学基金の助成により発行しています。

アクセシビリティリーダー育成協議会
HP <https://al-pc.jp/web/>